



▲式の企画・運営に携った成人式実行委員の皆さん  
実行委員長：上堂蘭優生さん（2列目左から3人目）

## ～令和4年南九州市成人式～

### 二十歳の門出に決意を誓う！

1月3日、知覧文化会館で成人式を開催しました。今回も新型コロナウイルス感染症予防対策のため、規模を縮小して行いました。

当日は、新成人274人が出席し、新成人を代表して実行委員の田原栄二さんと倉村麻希さんが、成人の決意や今後の抱負、家族や周囲の方々への感謝の気持ちを述べました。

新たな門出を迎えた皆さんの今後の活躍が期待されます。



▲司会進行の池田美央さんと倉村大地さん



▲新成人を代表してスピーチする倉村麻希さんと田原栄二さん

## ～ 出身中学校別の記念写真 ～



知覧中学校



穎娃中学校



別府中学校



川辺中学校



青戸中学校

～牛乳消費拡大キャンペーン～

## 牛乳についてもっと知ろう！

12月7日、青戸保育所にて市酪農振興会主催の牛乳消費拡大キャンペーンが行われました。

この活動は子牛とのふれあいや搾乳、バター作りといった体験を通じ、牛乳を身近に感じてもらうことで、消費拡大につながるよう毎年行われています。

園児たちは、「子牛がふかふかでかわかった」、「乳搾りができて楽しかった」と話し、より一層牛乳への関心を高めている様子でした。



▲真剣なまなざしで乳搾りを体験する園児

～颯娃町スタンプ会がSDGsの取り組み～

## 生理用品を学校に寄付！

12月15日、颯娃町スタンプ会から颯娃中学校と颯娃高校にSDGsの取り組みの一環として、生理用品が寄付されました。

今回の寄付は、コロナ禍でイベント中止が相次ぐなか、「将来を担う子どもたちのために何かできないか」と学校側へ相談し、実現したものです。

颯娃中学校では、寄付された生理用品を保健室に設置し、安心して生活できる環境づくりに活用するそうです。



▲生理用品を寄付した颯娃町スタンプ会の原田弘志会長（右）

～学校給食で地産地消推進～

## 学校給食に地元食材を提供！

学校給食センターでは、地産地消を推進するため、保護者が負担する給食費とは別に市の予算により、川辺牛・かからん団子・からいもち・メロンなどの地元の食材を学校給食に提供しています。

12月16・17日には、南九州市内で加工された「ひとくちやきいも」を献立に取り入れました。

今後も学校給食センターでは、地元産の食材を提供していく予定です。



▲南九州市産のひとくちやきいもを味わう高田小学校の児童

～知覧中生徒が作文コンテストで受賞～

## 県最優秀賞受賞おめでとう！

第71回“社会を明るくする運動”作文コンテストにおいて、知覧中学校1年生の菊永瑛大<sup>えいた</sup>さんの作品「祖父からの贈り物」が、中学生の部の県最優秀賞である鹿児島県推進委員会委員長賞を受賞しました。

この運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くためのものです。



▲県最優秀賞を受賞した菊永瑛大さん（中央）

～賈代行廣さん(颯娃地域)～

## 秋の叙勲 旭日単光章受章

11月25日、<sup>ほうだいでいきひろ</sup>賈代行廣さんが令和3年秋の叙勲において「旭日単光章」を内閣総理大臣から授与され、市長が伝達しました。

賈代さんは3町合併の過渡期を含む、平成11年から令和2年までの7期21年間の長きにわたり農業委員を努められ、うち4期12年間は農業委員会会長として組織運営にも手腕を発揮、各地域の均衡ある農業の発展に大きく貢献された功績が認められたものです。



▲勲記・勲章を手にする賈代行廣さん(左)

～横峯河川愛護会・平山六丁自治会六友会～

## 河川愛護知事表彰 伝達式

12月16日、河川愛護知事表彰を横峯河川愛護会・平山六丁自治会六友会が受賞され、両自治公民館で伝達式が行われました。

高齢化・過疎化の進む中、長年にわたり河川環境美化への取り組みが認められたものです。

南薩地域振興局建設総務課長が両団体に河川愛護知事表彰を授与しました。

今後も河川愛護作業への市民の皆さまのご協力をお願いします。



▲横峯河川愛護会



▲平山六丁自治会六友会

～Kura Master2021 最高のプレジデント賞受賞～

## 「知覧Tea酎」プロが選ぶ最高のお酒に

知覧醸造株式会社の「知覧Tea酎」が、Kura Master 2021コンクールにおいて、頂点のプレジデント賞を獲得しました。

経営者の<sup>のびる</sup>森暢さんは「海外の方々の評価を聞きたくて出品しました」、最高賞受賞に「大変光栄に思います。地元の知覧一番茶葉と芋を使い、今後も南九州市を世界にアピールしていきたい」と話しました。

コロナ禍ですが、元気になる明るい話題でした。



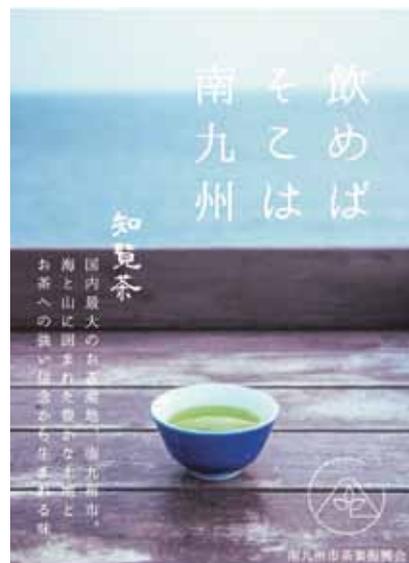
▲「知覧Tea酎」がフランスの一流ソムリエ・パーマンらプロフェッショナルが選ぶ最高のお酒に！知覧醸造株式会社の森暢さん(中央)

～知覧茶ポスターデザイン大賞決定～

## 知覧茶「飲めばそこは南九州」

11月23日、岩屋公園で開催された「知覧茶マルシェ」にて、南九州市茶業振興会で募集した知覧茶のポスターデザインのお披露目がありました。

大賞を受賞した方は東京都在住で「知覧茶をもっと気軽にいろんな場面で世界中の人に味わってもらえる存在になってほしい」という思いから「飲めばそこは南九州」という文言を添えられたようです。このデザインは今後、知覧茶のPRに広く活用されていきます。



▲知覧茶ポスターデザイン大賞作品